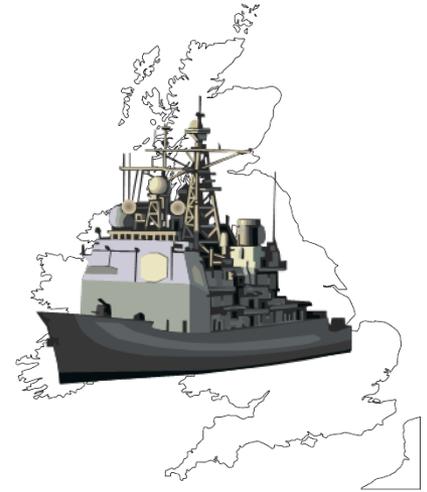


# 第14回

## アメリカ英語の発達

### (1) アメリカ初期の英語事情

# アメリカに英語がやってきた！



1607~1630年 清教徒が2回に分かれてプリマスとボストンに初期近代英語を持って移住

そのため

イギリスではすでに古語か廃語になった当時の英語が、現代のアメリカで生き続けている場合がある

# 古語・廃語とは？

＜古語＞ 昔使われて、今では一般には使われなくなった言葉。

＜廃語＞古くは使われていたが、現在は全く用いられなくなった語。

つまり

**現在ではイギリスで使われなくなった語が、  
アメリカで使われていることがあるということ！**

# 例えば・・・



イギリス

変化してしまった

**/i:/** → **/ai/**  
長母音化

**Gottenの-en  
は消滅**

「病気にかかっている」



特殊化「**むかつく**」

例



アメリカ

昔のまま

**/i:/**

現在もgottenを使用

「病気にかかっている」

eitherやneitherの  
-ei-の発音

getの過去分詞

sickの意味

# 確認問題



イギリスでは使われなくなった英語が、アメリカではいまだに使われることがあるのはなぜでしょう

# 確認問題



清教徒が2回に分かれてアメリカに初期近代英語を持って移住したため、その後イギリスとアメリカで異なる変化をした語があるから